



No. 371

2021年4月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会  
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F  
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131  
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹  
編集人 倉重里加

# 広報 連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費を含む)

## 連合山口2021春季生活闘争勝利決起集会を開催!!



### 誰もが希望を持てる社会を実現! 安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で

連合山口は、3月6日(土)山口市において、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経済状況下での今次春季生活闘争の成功に向けて、意識の高揚と要求貫徹を確認することを目的に「2021春季生活闘争勝利決起集会」を開催し、約130名が参加しました。冒頭、2011年3月11日に発災した東日本大震災により犠牲となられた全ての方々に対し哀悼の意を表し黙とうを捧げました。

主催者を代表し、伊藤会長は「コロナ禍により、多くの産業、労働者がダメージを受けている。こうした状況を克服し、将来世代に希望がつながる持続可能な社会を実現していくために、私

たちは、2021春闘を「総合生活改善闘争」と位置づけて、すべての働く者の生活の維持・向上をはかるため、労働組合として、社会・経済の構造的な問題解決をはかる『けん引役』を果たす闘争として確認し合い、闘いをスタートさせている。今春闘に大きな期待を寄せている、すべての仲間の笑顔のため、コロナ禍によって蔓延している閉塞感をつきやぶるためにも、2021春闘は『雇用』も、『賃上げ』も、しっかりと確保する。その正念場の春闘であるこ

とを肝に命じて取り組んでいこう」と連帯の強化を確認しました。

続いて、春闘情勢の報告と決意表明を、私鉄総連の竹原直樹さん、自治労の田中克典さん、JAMの花山雄一さんの3名が行い、コロナ禍での要求実現に向け、団結して取り組むことを確認しました。その後、田中健太郎青年委員長が読み上げた集会アピールを満場一致で採択し、伊藤会長の発声による「ガンバロー三唱」で、春闘勝利への氣勢をあげました。



私鉄総連  
竹原直樹さん



自治労  
田中克典さん



JAM  
花山雄一さん



田中青年委員長



### 「3.8国際女性デー」啓発行動を実施



▲集会参加者にクイズを出題

連合山口女性委員会は、3月6日(土)山口市内において開催された「連合山口2021春季生活闘争勝利決起集会」に参加し、「女性の権利と平等のために闘う記念日」である「3.8国際女性デー」の啓発行動を行いました。

海井委員長の挨拶のあと、参加者に「3.8国際女性デー」「男女平等」に関

するクイズとして、「ジェンダー・ギャップ指数2020」や、「男女間格差」「男女雇用機会均等法」、女性委員会が発行している広報紙の「名前」などについて出題しました。(女性委員会広報紙名は『Glitter(グリッター)』です)

男女平等参画をさらに推進していくためには、男性女性に関わらず、一人一人の意識の改革が重要であることを集会参加の皆さんにご理解とご協力をお願いしました。

もくじ

p1 春闘勝利総決起集会  
・3.8国際女性デー

p2 春の要請行動

p3 青年リーダー研修会  
・選挙結果

p4 県央地協だより・2月  
労働相談実施報告

# 山口経営4団体、山口労働局へ「春の要請行動」を実施

連合山口は、2021春季生活闘争において、国民生活の維持・向上を図るため、雇用の確保を大前提とし、誰もが安心・安全に働くことのできる環境整備と分配構造の転換につながり得る賃上げをめざす方針を確認し、取り組みを進めています。その一環として、3月2日（火）に山口経営4団体（山口県経営者協会・山口県商工会議所連合会・山口県商工会連合会・山口県中小企業団体中央会）、3月3日（水）に山口労働局に要請行動を行いました。

## ＜山口経営4団体への要請行動＞

3月2日（火）、山口県経営者協会にて、伊藤会長が各団体の代表者に要請書を手交しました。伊藤会長は「コロナ禍により、多くの産業、労働者がダメージを受けている。とりわけ中小企業やそこに働く有期・短時間・契約労働者など、経営基盤・セーフティーネットが脆弱な層ほど深刻な影響を及ぼしている。経営団体の皆さまには、春闘の意義と目的をご理解いただき、県下の労使交渉が円滑に進むよう

理解と積極的な対応をお願いします」と述べました。

要請内容に対し、山口県経営者協会の西田専務理事からは「コロナ禍の影響は企業によってバラつきがあり、不透明な状況にある。賃上げに対する要請は理解をするが、各社が労使協議を行い決定するものと考えている。コロナ禍を乗り越えるには労使の協力が必要。一丸となって乗り越えたい」とのコメントがありました。

### 【山口経営4団体への要請項目】

1. withコロナ/afterコロナ時代における諸課題の解決に向けた取り組みについて
2. 「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みの強化と「賃金水準」の重視について
3. 中小企業の賃金引上げに不可欠な公正な取引関係の実現について
4. 「人材の確保・定着」「人材育成」に向けた職場の基盤整備について
5. 健全な企業経営と良好な労使関係の構築について



▲連合山口 伊藤会長



▲要請行動の様様



▲経営者協会 西田専務理事

## ＜山口労働局への要請行動＞

山口労働局への要請は3月3日（水）に実施し、伊藤会長より村井労働局長に対し要請書を手交しました。冒頭、伊藤会長は「新型コロナウイルス感染症拡大に起因する解雇等見込み労働者は増え続け、生活保護受給者も200万人を超える状況となっ

ている。要請の主旨にご理解を賜り、働く者の命と健康、そして安心・安全がしっかりと守られる雇用・労働環境の改善に向けご尽力をいただきたい」と述べました。

村井局長からは「どのような働き方でも安心して生活できる社会のため、働き方改革の推進に取り組んでいる。連合からの意見・要望をいただくことは労働行政にとって重要と認識している。この機会に改めて議論を深めたい」と挨拶がありました。

要請内容説明ののち、労働局各部長・室長より意見をいただきました。

### 【山口労働局への要請項目】

1. 新型コロナウイルス感染症への対応について
2. 労働関係法令遵守の徹底について
  - (1) 同一労働同一賃金の取り組みについて
  - (2) 36協定の確実・適正な締結について
3. 就職時の労働条件をめぐるトラブル防止について
4. 最低賃金法違反の防止について
5. 公正な取引関係の実現について



▲山口労働局 村井局長

詳しい要請内容は  
連合山口HPを  
ご確認ください。



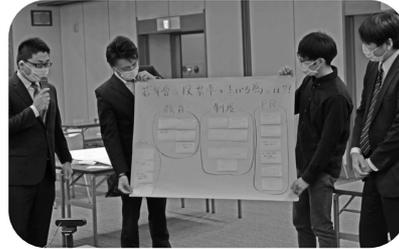
# 連合山口青年委員会第25回リーダー研修会を開催

連合山口青年委員会は、2月20日(土) 山口市にて、第25回リーダー研修会を開催し、14名(WEB参加1名)が参加しました。

研修会は3つのテーマで構成され、最初に「多様な性から多様性について考えよう(LGBTについて)」をテーマに、「LGBTをはじめとする多様な性について学ぶのは、『性的少数者について理解して支援するため』ではなく、『一人ひとりが多様な性の一人であることを知る』『自分や周りの人を大切に、互いに認め合い尊重するため』である」「性的マイノリティの人は、いないのではなく言えないだけ。好きになる性別や自分の認識する性別は、意志や治療では変更不可能」とし、施設整備や規則・人事評価、日常の会話など、すべてを通じて多様性を意識した職場環境をつくることの必要性について、お話しいただきました。



▲講演「多様な性から多様性について考えよう」



### ▲若者の投票率向上について発表

続いて労働組合がなぜ政治にかかわるのかについて、連合山口推せん議員である井上剛県議から講演いただきました。講演後、「若年層の投票率を上げるには」について行われたグループディスカッションでは、「WEB投票や学校内・企業内に投票所を設置するなど、気軽に投票ができる環境づくり」

「SNSや動画サイトを利用したわかりやすく親しみやすい政策PR」が必要であるとの意見が上がりました。

最後に、ローカルタレントの



山口県議会議員  
井上剛氏



ローカルタレント  
沖永優子氏

沖永優子氏に、「コミュニケーション能力の向上」について、失敗談や苦労話、「悪口を言わない」と決めてからうまくいった事例など、ご自身の経験をもとにお話しいただきました。その後、沖永講師にも参加いただいてディスカッションを行いました。出席者からは、「濃い研修で全員が集中して聞くことができた」「今後いろいろなところに展開していくことで理解が深められると思う」などの感想が寄せられました。

研修会終了後、連合の「東日本大震災から10年」の取り組みフォトメッセージを撮影しました。



▲「東日本大震災から10年」フォトメッセージ

## 選挙結果

皆さまの多大なご尽力とご奮闘に対し、心より感謝申し上げます。

### 【柳井市長選挙結果(投票票 2月28日)】

(投票率: 63.03%【前回: 55.61%】)

	確定得票数	候補者名	年齢	期	政党・組織
当	8,472	井原 健太郎	46	4	無所属

### 【柳井市議会議員補欠選挙結果(投票票 2月28日)】

(投票率: 62.99%)

	確定得票数	候補者名	年齢	期	政党・組織
当	5,375	平岡 実千男	49	1	無所属

### 【下関市長選挙結果(投票票 3月14日)】

(投票率: 37.52%【前回: 47.09%】)

	確定得票数	候補者名	年齢	期	政党・組織
当	57,291	前田 晋太郎	44	2	無所属

# 地協便り

県央地域協議会から

## ～ 中小企業労組討論集会を開催～

県央地域協議会は、2月6日(土)周南市で、2021中小企業労組討論集会を開催しました。

本集会は、毎年、春季生活闘争の前段で連合山口の闘争方針を示し、情報交換を行いながら、各単組の取り組みに活用していただくことを目的としています。今年、コロナ禍での開催となったことから会場や運営要領も見直し、新型コロナウイルス感染症防止を最優先に万全の対策を期して行いました。

主催者を代表して、大塚尚議長が「コロナ禍で活動が難しい状況ではあるが、出来ることをしっかりやろう」と挨拶しました。その後、連合山口の藤田英二副事務局長が講演を行い、2021春



季生活闘争について「コロナの影響で、これまでのような至近の情勢を踏まえたうえでの交渉では通用しない」と述べ、「日本が抱える構造課題とコロナ禍によって明らかになった社会の脆弱さを克服し、将来世代に希望が広がる持続可能な社会の実現に向け、春季生活闘争の意義と目的を認識したうえで闘争に臨もう」と強調されました。



中小企業労組では、毎年、中小企業労組討論集会后、本番に向けて具体的な取り組みが加速しますが、参加者からは、コロナに負けず、組合員と家族のしあわせのために、そして、地域で働く仲間の「底上げ」「底支え」「格差是正」の牽引役をめざして、共に頑張ろうとの声がありました。

— 県央地協：山根事務局長 —

## 連合全国一斉集中労働相談ホットライン実施報告

### ～ 雇用SOS ちょっと待った! その解雇・雇止め～

連合は、2月24日(水)～25日(木)の2日間、全国一斉集中労働相談ホットラインを実施、山口県での相談件数は4件でした。

解雇及び雇止めの内容としては、会社が新型コロナウイルス感染症対応休業支援金申請を行わなかったり、労働者も諦める様子が伺える内容もありました。

厚生労働省は新型コロナウイルス感染拡大に関連する解雇や雇止めは、3月12日時点で累計95,925人、山口は825人にも達していると発表しています。



◇相談件数 10件 (期間外6件含む)

1. 男女別人数

男性	2人	女性	8人
----	----	----	----

2. 年代別人数

30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
1人	6人	1人	1人	1人

3. 内容別件数

労働時間	雇用関係	退職関係	保険・税金	差別・ハラスメント	その他
1	2	2	1	3	1

## 連合なんでも労働相談ホットライン

自分の働き方ってどうなの?と少しでも疑問や不安に思ったらぜひご連絡ください。

**秘密厳守!**



ひとりで悩まず、まずは連合山口に相談してみませんか?



秘密は厳守します 相談は無料です 携帯・スマホOK

～ 連合山口のホームページからでも相談できます～

連合なんでも労働相談ホットライン いこうよ んんこうに

**0120-154-052**

受付時間 平日10:00～16:00

★連合なんでも労働相談ホットラインは常設です。  
★電話を掛けた地域の連合の事務所につながります。

地協連絡先

● 県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階  
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内  
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内  
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労協会館3階  
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<http://rengouy.com/>